



とよさと

編集・発行 豊かな郷づくり推進協議会

第84号
R7.6

〒321-0973
宇都宮市岩曽町 825 番地 1
(豊郷地区市民センター内)
TEL 028 (660) 2340
FAX 028 (660) 2270



子どもフェスタin文化の森2025開催

令和7年5月5日（月：こどもの日）に、長岡町の宇都宮美術館・うつのみや文化の森において、第13回となる「子どもフェスタin文化の森2025」が開催されました。好天に恵まれ、概ね4,000名を超える来場者となりました。子どもフェスタ開催にあたっては、宇都宮美術館、宇都宮美術館友の会、豊かな郷づくり推進協議会の3者で実行委員会を組織して、実施に向けた検討を進め、開催当日も多くのスタッフの皆様のご協力をいただいております。スタッフの皆様には改めて感謝を申し上げます。

今年度は、新たに「にじいろ（みふみ幼稚園）」、「赤帽栃木県軽自動車運送協同組合」、「サニクリーン」そして「石窯PIZZAレガール」の4団体の参加がありました。毎年、新たな参加が増えており、事業の広がりを感じます。

さて当日の様子ですが、「こだまの森」では、毎年参加いただいている「豊郷中学校吹奏楽部」の午前午後の2部演奏に加え、今年は特に「とよさとのうた」の吹奏楽バージョンをオープニング演奏でお披露目して頂きました。またヴァイオリンコンサート、マーチングバンドの新たな出演もありました。たいへん素晴らしいステージとなりました。

「てづくりの森」には、今までに最も多い7団体の参加がありました。いずれも、趣向をこらした工作で、子どもたちの楽しい声が聞こえました。「ぱくぱく・ごっくんの森」では、石畳のみのちの両側に出店し、木漏れ日を浴びながらの買い物となり、とても良い雰囲気飲食エリアとなりました。早々に売り切れになる出店も続出し、大変にぎわいました。そのほかにも、「たんけんの森」、「おえかきの森」、「おはなしの森」などでは、毎年の楽しい事業が繰り広げられました。

多くの来場者で、帝京大学宇都宮キャンパスの駐車場はいっぱいとなりました。宇都宮市消防団豊郷分団の皆様には、毎年、駐車場整理・車の誘導を行っていただいております。暑い中大変ご苦労様でした。

来年も、さらに素晴らしい「子どもフェスタ」となるよう、実行委員会としても検討を進めていきたいと考えています。

子どもフェスタ実行委員会 委員長 小林 紀夫



豊郷中オープニング演奏



丸太切りに挑戦



輪投げ



ヒップホップダンス



ROBOTキーホルダー作り



飲食エリアの出店

社協からこんにちは

～ニュー富士見ヶ丘団地 いきいきサロン活動報告～

私たちが住んでいます当自治会は、約800世帯の比較的大きな団地で、平成25年4月、他自治会に先駆けサロン運営を目的に、福祉部を創設し自治会役員、福祉協力員がサロンの企画、運営を手探りで開始しました。月2回（第2、第4木曜日）午後2時より約2時間の内容です。季節イベントはお花見会、収穫祭、新年会など。人気イベントは健康カラオケ、ビデオ鑑賞会、ボランティアによる民話語り、手品、楽器演奏など。外部講師を招いての出前講座は市の生活安心課、ヤクルト販売の『腸活』、包括センターの健康に関する事柄など。最近の人気は室内スポーツ『ポッチャ』です。年代を超え、どなたも気軽に公民館に来て楽しめるサロンを目指しています。

毎回参加下さる方の姿が見えない時には、どうなさったのかな？と心配したりもします。イベントの終わった後の茶話会では、お茶を飲みながらのおしゃべりも大切な一時でもあります。サロン運営の他に福祉部の活動では、高齢化の進んだ当団地にも、ご近所間での気配り、助け合い、声掛けなど安心安全な街づくりを目指し、班単位での班長、福祉協力員、民生委員、自治会長との連携、情報共有などに取り組んでおります。

最近サロンでは、健康体操のあと、参加者全員で『とよさとの歌』の合唱を毎回行っています。

手探りで開始した当サロンも今年度で13年目を迎え、ますます皆様に支持されるサロンづくりを目指したいと思います。

ニュー富士見ヶ丘団地自治会 福祉部部長 桑野 和子



宇都宮市民憲章賞受賞



地区社会福祉協議会の役員や民生委員・児童委員としても地域で活躍されている植木愛子さんが、去る4月1日に開催された宇都宮市主催の「市民の日」記念のつどいにて宇都宮市民憲章表彰をお受けになりました。

植木さんは、長年にわたり自主的に、地区市民センターのロビーに生け花を飾り、また、地区の敬老会開催にあたってはフラワーアレンジメントを提供されており、それら花を通じた行いが、宇都宮市が目指す「健康で心のふれあう明るいまちづくり」の実践として認められたものです。

植木さんの生け花やフラワーアレンジメントは、地域の皆さんが集うパブリックスペースで、人の心にやすらぎと潤いを与え、見知らぬ同士が打ち解け、市民の輪が広がるきっかけにもなっています。感謝いたしますとともに、改めてお祝い申し上げます。ご受賞誠にありがとうございました。

豊郷地区市民センター所長 穂山 克彦



宇都宮市「初」居住者自身が策定した災害対応のための共助を可視化する「地域タイムライン」

帝京大学経済学部 地域経済学科教授

人と防災未来センター リサーチフェロー

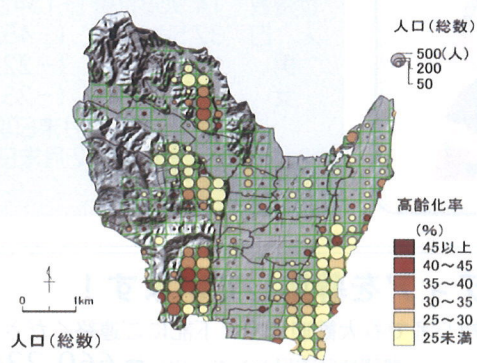
坪井 塑太郎

度々大規模なハリケーンによる被害が発生する米国では、2000年代初頭からその経験を踏まえて被害発生の数日前から関係機関が連携して被害拡大を防ぐための時間軸での行動計画（タイムライン）が検討、策定されてきました。2012年に発生した「ハリケーン・サンディ」では、ニューヨーク市を含む東海岸の都市部において被害は発生したものの、事前に交通機関の計画運休や学校の休校措置など、関係機関が協力して被害の拡大を抑制するための取組みが実施されたことが契機となり、日本でも主要河川に係る行政機関等を対象にタイムライン導入が本格的に着手されました。

しかし、2015年9月に発生した「関東・東北豪雨」では、鬼怒川の決壊により被災した茨城県常総市において、多数の住民が逃げ遅れたことから、居住者同士での視点で「自助」（自分や家族）の事前取組みを可視化するツールとして「マイ・タイムライン」が開発されました。これは現在では、広く全国で普及してきており、宇都宮市のハザードマップやホームページにもその作成方法が掲載されています。一方、地域の防災を考えるうえでは、居住者同士での協力による「共助」取組みも求められています。これまでその重要性は度々強調されてきたものの、その具体的な方法は、やや不明瞭なままのことが多いことが課題となっていました。こうした状況を踏まえ、豊郷地区では、防災力強化を目的とした計画を行っていくにあたり、タイムラインの概念を応用しながら「いつ」「誰が」「何を」するのかという「共助を可視化」するための新たな取組として「地域タイムライン」の策定に着手しました。

豊郷地区は、中心地の北側に隣接し、大規模なニュータウンと旧集落が混在するほか、複数の河川が貫流し、また丘陵地の崖線に複数の土砂災害警戒区域を有している多様な地勢を有しています。そのため、「画一的」な計画ではなく、可能な限り地域の特性や、自治会の状況を考慮した内容としていくことが求められました。そこで計画策定にあたっては、豊かな郷と連合自治会、地区防災会が協力して2024年1月に8地域ブロック単位で地域の課題と対応方策を検討した後、これを踏まえて同年8月に、「地震災害」と「洪水災害」について地域タイムラインを作成する取組みを行いました。これは、宇都宮市内「初」のものであり、居住者自身が策定した画期的なものです。今後も訓練等を踏まえ定期的な内容の見直しを図り「災害に強い豊郷地区」を作っていくことが大切です。

※詳しくはホームページをご覧ください。



洪水災害・土砂災害 地域・タイムライン 宇都宮市豊郷地区・豊郷北部ブロック			
【全体目標】状況に応じた避難方法を徹底する。全員の安全確保			
目安時間	避難レベル	行動指針	地域（誰が、どこで、何を）
3日前	レベル1	避難準備	自治会役員はハザードマップを確認する。自治会役員は防災委員・児童委員・福祉協力員と連携し、避難準備の状況を確認する。自治会役員は避難準備の状況を確認する。自治会役員は避難準備の状況を確認する。
2日前	レベル2	避難準備	自治会役員は避難準備の状況を確認する。自治会役員は避難準備の状況を確認する。自治会役員は避難準備の状況を確認する。
1日前	レベル3	避難準備	自治会役員は避難準備の状況を確認する。自治会役員は避難準備の状況を確認する。自治会役員は避難準備の状況を確認する。
7時間前	レベル4	避難準備	自治会役員は避難準備の状況を確認する。自治会役員は避難準備の状況を確認する。自治会役員は避難準備の状況を確認する。
3時間前	レベル5	避難準備	自治会役員は避難準備の状況を確認する。自治会役員は避難準備の状況を確認する。自治会役員は避難準備の状況を確認する。
0時間	レベル6	避難準備	自治会役員は避難準備の状況を確認する。自治会役員は避難準備の状況を確認する。自治会役員は避難準備の状況を確認する。

とよさとのうた ～CD販売のお知らせ～



オール豊郷で制作された地区のオリジナルソング「とよさとのうた」のCDを地区の方に優先販売をしています！

【購入方法】 価格 ￥1000（豊郷地区の自治会加入者は宮パスの提示で半額の500円になります）

1. 豊郷地区市民センター（平日8：30～17：15）
とよさとマルシェ（火・木・土9：00～11：30）

※「宮PASS」ご利用の方は、必ずセンター窓口でお買い求めください。

2. 郵送：代金お支払い後「着払い」での発送になります。

振込先：栃木銀行 宇都宮北支店 普通1097184

口座名義：とよさとのうたプロジェクト

※恐れ入りますが振込手数料はお申込者負担でお願いいたします

詳しい情報は
QRコードから
ご覧ください



【収録曲】

1. とよさとのうた
2. とよさとの四季inst.
3. とよさとのうた 合唱ver.
4. とよさとのうた 豊郷の子ども達ver.
5. とよさとのうた カラオケ
6. とよさとのうた 合唱カラオケ

全6曲



【ご連絡・お問い合わせ】 豊かな郷づくり推進協議会事務局（豊郷地区市民センター内）電話028-660-2340

高齢者の方々に絵手紙をお届けしています

豊郷地区ささえ愛たすけ愛協議会では、ボランティアの方々の協力を得て、地区内の一人暮らし高齢者の方に絵手紙を送る事業を行っています。

これまででは、一人暮らしの方を対象にしていたますが、今後は二人暮らしでどちらかが75歳以上の方々にもお届けすることにいたしました！

絵手紙を希望される方は、下記へお申込みください！

【ご連絡・お問い合わせ】 豊郷地区市民センター 電話028-660-2340



（高校生H.Mさんの作品）



令和7年度 男性調理教室



豊郷地区社会福祉協議会では男性高齢者を対象とした調理教室を今年も行う予定です。詳しくは今後の回覧をご覧ください。

※7月上旬に回覧予定



豊郷データ

面積	23.73km ²
世帯数	14,968世帯(+134世帯)
人口	32,544人(−45人)
男	16,198人(−22人)
女	16,346人(−23人)
令和7年5月末日現在 (令和7年2月末日比)	

広報紙編集またはホームページ作成ボランティアを募集しています！

豊郷地区内にお住まいで、ご自分のパソコンを持っている方であれば、初心者でも大歓迎です。下記にご連絡ください。

（豊郷地区市民センター内） ☎ 660-2340